

マグノリア グループホーム 令和4年度 第4回運営推進会議 報告書

開催日	令和4年11月16日(木)			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	行政(市長寿社会課)	0名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	2名
	グループホーム管理者			
欠席者	行政(市長寿社会課)1名、地域住民の代表1名			

開会

- 今年度の夏、施設内にコロナ感染症が広がりどう対応したかについて説明する。
コロナ禍でのグループホームでの取り組みについて説明する。

利用状況報告について

11/1現在

入居者の状況	入居人数(18名) 男性(2名) 女性(16名)
	要介護1(1名) 要介護2(8名) 要介護3(4名)
	要介護4(4名) 要介護5(1名) 平均介護度(2.8)
	年齢(平均 92.1歳)(最高齢 101歳、最若齢 80歳)

れもんの家～要介護1(0名) 要介護2(4名) 要介護3(3名) 要介護4(2名) 要介護5(0名)
すみれの家～要介護1(1名) 要介護2(4名) 要介護3(1名) 要介護4(2名) 要介護5(1名)

9、10月の状況報告

- T様(女性):7/30~9/27 短期入所利用。
- N様(女性):9/6入居。
- F様(女性):7/15~9/28入院。11/9入院。11/12退居。

事業所活動報告について

(1) 9、10月活動状況

- 別紙にて報告

(2) 職員研修会等

毎月栄養研修 認知症研修 感染予防研修 コンプライアンス研修

<毎月定例としてあるもの>

- ・1日:運営会議 ・第4火曜:感染委員会 ・第2月曜:リスク委員会
- ・第2水曜:防災環境委員会 ・第2木曜:高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会
- ・第2金曜:サービス向上委員会 ・中旬:各ユニット会議 ・月末:グループホーム係会議

・ ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (9月: 5件、10月: 16件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
9月	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0
10月	13	0	0	0	0	2	0	1	0	0

(2) 事故 (9月: 1件、10月: 1件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ヒヤリハットと事故について、その他、意見交換

- ・ヒヤリが出るパターンは、同じ事が繰り返されるのだなあと思いました。

ボアシーツとは何か

→ボアシーツとは冬に使用している暖かいシートなのですが、座りが安定しないので外し毛布を多くかけさせてもらっている。

- ・人感センサーとは、老人車とはと質問ある。

→実物を見せながら利用方法を説明する。

- ・これから、施設の人材が足りなくなってくると思いますが、対応はどうされているか。

外国の方が働かれるようになるとと思いますが、人権侵害やトラブルが出てくると思う、どのようにしていくのか知りたいです。

→マグノリアではまだ、採用されていませんが法人では留学生の実習研修を行っており、優秀な人材の方が来られている事を説明する。

- ・以前は、家族との外出が出来ていたが、今のこの状況で出来なくなっている。今後についてどのように考えているかを聞かれる。

→コロナ禍の対応状況を説明する。

コロナ禍になり3年経ちこれからの家族や地域との関わりを考えていかなければならない。日々模索し出来る事を行っている。県外の方で、リモートで面会していただいている状況等も説明する。

次回開催予定：令和5年1月18日(水) 13:30~